

香川高等専門学校	開講年度	令和05年度(2023年度)	授業科目	人文科学Ⅳ
科目基礎情報				
科目番号	1148	科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	通信ネットワーク工学科(2019年度以降入学者)	対象学年	5	
開設期	後期	週時間数	2	
教科書/教材	プリント配布			
担当教員	森 あかね			
到達目標				
①言語表現(音声や映像表現も含む)の学習を通して、日本語による表現技法を身につける。 ②グループワークを通して、問題解決能力・討論力の向上を目指す。 ③情報の収集・分析を行ない、適切な手段を用いて効果的に他者に伝える力を養成する。				
ループリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	自分の思考を言語化して、適切かつ効果的に表現することができる。	自分の思考を言語化して、表現することができる。	自分の思考を言語化して、表現することができない。	
評価項目2	グループでの問題解決のため、自身の役割を果たし、作品づくりに大いに貢献できる。	グループで問題解決のため、自身の役割を果たし、作品づくりに参加できる。	グループで問題を設定し、自身の役割を果たすことができない。	
評価項目3	情報を分析し、他者に対してわかりやすく伝えることができる。	情報を分析し、他者に対して伝えられることができる。	情報を分析し、他者に対して伝えることができない。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	グループでの作品づくりの演習を交えて、文学作品や日本語表現に関する講義を実施する。文字表現、口頭表現、映像表現それぞれの違いや効果を学び、効果的に情報を伝えるための方法を学ぶ。			
授業の進め方・方法	講義および演習を行う。演習はグループでの作品づくりを基本とし、適宜ディスカッションや発表の時間を設定する。授業時には作業に必要なPCやタブレット等の持参が望ましい。 この科目は学修単位科目のため、事前学習として資料調査、事後学習として内容に関するレポートを課する。			
注意点	この講義は、グループワーク・ディスカッション等の演習に重きを置き、参加姿勢・作品完成度を重視している。口頭発表や作品制作の機会が多いため、他の受講生とコミュニケーションを取りながら、積極的に作品制作に取り組むことができる学生のみ受講すること。			
授業の属性・履修上の区分				
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用	<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業	
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期 3rdQ	1週	ガイダンス・グループ学習について・表現の基礎	学習内容及び到達目標を理解し、取り組む課題を設定できる。B1-3	
	2週	日本における文学・表現の歴史①・調査	自分の意見を論理的に説明し、また異なる意見を受容しながら、討論することができる。B1-3	
	3週	日本における文学・表現の歴史②・調査	日本文化に触れて人間と文化を考える。A1:3, A3:1-2	
	4週	日本における文学・表現の歴史③・プレゼンテーション演習	様々な文学作品の中で問題点は何かを考える。C1-4	
	5週	映画の歴史・立案	映画の歴史に触れ、人間と文化について考える。A1:3, A3:1-2	
	6週	映像作品づくり演習①・企画書づくり	グループで議論しながら目標達成のための計画を立て、文章化することができる。B1-3	
	7週	映像作品づくり演習②・コンペティション	グループの計画を他のグループに共有し、意見を反映させることができる。B1-3	
	8週	映像作品づくり演習③・脚本づくり	グループの一員として役割を担い、調査、分析、検証を行い、作品を制作することができる。B1-3	
後期 4thQ	9週	映像作品づくり演習④・撮影	グループの一員として役割を担い、調査、分析、検証を行い、作品を制作することができる。B1-3	
	10週	映像作品づくり演習⑤・撮影	グループの一員として役割を担い、調査、分析、検証を行い、作品を制作することができる。B1-3	
	11週	映像作品づくり演習⑥・編集	グループの一員として役割を担い、調査、分析、検証を行い、作品を制作することができる。B1-3	
	12週	広告の歴史・広告の制作演習①・調査	広告の歴史に触れて人間と文化を考える。A1:3, A3:1-2	
	13週	広告の歴史・広告の制作演習②・制作	グループの一員として役割を担い、調査、分析、検証を行い、作品を制作することができる。B1-3, C1-3	
	14週	発表準備	グループ作品を効果的に説明することができる。また、他者の作品を適切に評価することができる。B1-3, C1-3	
	15週	作品の発表・審査	グループ作品を効果的に説明することができる。また、他者の作品を適切に評価することができる。B1-3, C1-3	
	16週	授業の振り返り	これまでの内容を理解し、説明ができる。B1-3, C1-3	
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標				

